

主催：「沖縄建築賞」実行委員会

構成団体：(公社)沖縄県建築士会 (一社)沖縄県建築士事務所協会 (公社)日本建築家協会沖縄支部
(株)タイムス住宅新聞社

協賛：(一社)沖縄県設備設計事務所協会 (一社)日本建築構造技術者協会九州支部沖縄地区会
(一社)日本建築学会九州支部沖縄支所 (一社)建築設備技術者協会九州支部沖縄支所
(公社)日本建築積算協会九州支部 (一社)沖縄県建設業協会 予定

特別協力：(株)沖縄タイムス

後援：NHK沖縄放送局 琉球放送(株) 琉球朝日放送(株) 沖縄テレビ放送(株)
(株)エフエム沖縄 (株)ラジオ沖縄 (株)沖縄建設新聞 予定

1. 目的

本賞は、建築文化の向上に資する県内の優秀な建築物、建築士を表彰することで、建築の社会的な役割をあらためて評価します。さらに建築に携わる関係者の業務への意欲、技能の向上を目指しながら、次世代を担う建築士の発掘、育成を促すことを目的とします。

また、本賞の結果については、優れた建築作品を広く知ってもらうため、一般に公開します。

2. 応募内容

沖縄県内に建築された建築作品等であり、住宅建築部門、一般建築部門は過去5年以内に完成した建築物を対象とします。

(1) 住宅建築部門

主要用途が住宅(多世帯住宅を含む)で規模は問いません。

(2) 一般建築部門

住宅以外の一般用途の建築作品で、公共、文教、生産、商業、厚生、集合住宅などを含む建築物等で規模の大小は問いません。

※住宅と他の用途が複合した作品は、作品の特徴を踏まえて応募者が部門を判断して下さい。

※応募点数の制限はありません。

※発表済みの作品でも構いません。

3. 応募資格

活動の本拠地が県内にあり、作品に責任のある立場で関わった建築士で、関係団体への加盟の有無は問いません。

なお、審査委員及びその事務所関係者の作品等の応募は認められません。また、現地審査を行うことや、応募作品の公表については、建築主の承諾を得たものとします。また、全応募者、第一次審査に通過した作品の応募者は期日までに所定の登録料を振り込んで頂き、期日までに振込みが無かった場合は失格となります。

4. 応募手続

4-1. 応募様式

別紙にある応募書類作成・提出ガイドに沿って「応募申請書」、「作品説明書」を作成してください。

各書類様式のデータは、タイムス住宅新聞Webマガジンからダウンロードできます。

・ホームページ：sumai.okinawatimes.co.jp

4-2. 応募書類の提出方法

応募書類の提出は、別紙応募書類作成・提出ガイドに指定されたデータ形式でe-mailに添付して以下のアドレスへお送り下さい。紙媒体での応募は受け付けません。

・応募受付メールアドレス：kenchiku.jht@gmail.com

4-3. 応募書類の受付期間

- ・受付開始: 2018年2月26日(月)
午前10時から
- ・受付締切: 2018年3月23日(金)
午後1時まで(必着)

4-4. 応募書類の受理確認メール等

応募書類を受理しましたら、事務局で提出データを確認し、1週間以内に受理メールを返信します。受理した書類の読み取りにエラー等が起きた場合には再提出を求められることがありますのでご了承ください。

また、提出後に1週間を過ぎても受理メールが届かない場合は、下記電話等にて問い合わせを行ってください。

なお、下記の電話では上記の内容についての問い合わせには対応しますが、その他の質疑等にはお答えしませんのでご了承ください。

・問い合わせ電話番号:

沖縄建築賞実行委員会事務局
(タイムス住宅新聞社内)
098-934-1122(代表)

4-5. 応募料の納付

1) 応募料(全応募者)

応募者は、1作品につき5,000円の応募料を3月22日(木)までに以下の口座に振り込んでください。期日までに振込みがなかった場合は失格となります。

・振込み先: 沖縄海邦銀行 泡瀬支店
普通口座 0225043
沖縄建築賞実行委員会 西里 幸二

2) 第一次審査選考通過者

第一次審査を通過した作品の応募者は、1作品につき20,000円を4月24日(火)までに納付していただきます。詳しい納付方法は、第一次審査結果の後、第二次審査の日程と併せてお知らせします。

5. 選考

5-1. 審査委員(8人)

委員長 古市 徹雄 (建築家)
副委員長 小倉 暢之(琉球大学工学部環境建設工学科教授)
委員 名嘉 睦稔 (版画家)
能勢 裕子 (彫刻家)
西里 幸二 (公社)沖縄県建築士会 会長
野原 勉 (一社)沖縄県建築士事務所協会 会長
當間 卓 (公社)日本建築家協会沖縄支部 支部長
比嘉 弘 (株)タイムス住宅新聞社 代表取締役社長

5-2. 審査手順

審査については、2段階によって作品を選出します。
1) 第一次審査: 所定の応募書類により、本賞の目的、選考基準に沿う建築提案が明瞭な作品を各部門(住宅建築部門・一般建築部門)から3作品程度を第二次審査対象作品として選出します。
2) 第二次審査: 審査委員が分担して現地調査・質疑を実施し、その結果をもとに最終選考を行い、表彰作品(各部門作品、正賞・タイムス住宅新聞社賞・奨励賞・新人賞)を決定します。第二次審査では、応募者への現地同行、場合によっては詳しい図面等の資料提供を求める場合もあります。離島の作品について、応募者の現地審査渡航費は、自己負担とする。

5-3. 審査・選考基準

次にあげる視点から応募作品を総合的に評価します。
① 沖縄の気候風土を反映した建築提案があり、独創性、表現力が優れていること。
② 時代性をふまえた企画力や技術力、機能性に優れていること。
③ 地域への貢献、文化の向上に資しており、未来へつながる創造性が優れていること。

6. 発表

2018年5月25日(金) (予定)
タイムス住宅新聞またはタイムス住宅新聞Webマガジン上とします。
Webマガジン: sumai.okinawatimes.co.jp

7. 表彰・展示

7-1. 表彰区分

正賞：住宅建築・一般建築部門で審査基準により総合的に優れている作品。

タイムス住宅新聞社賞：正賞に次ぎ、奨励賞の中から際立った作品。

奨励賞：正賞、タイムス住宅新聞社賞に次ぐ作品の中から、今後正賞が期待できる作品。

新人賞：全応募作品の中で、40歳未満の建築士による秀でた作品。正賞並びに奨励賞とは別途の賞とします。

7-2. 表彰(賞金及び賞状、賞牌)・展示

・住宅建築部門

正賞 1点 20万円

奨励賞 2点以内 5万円

・一般建築部門

正賞 1点 20万円

奨励賞 2点以内 5万円

タイムス住宅新聞社賞 1点 10万円

新人賞 1点 5万円

—表彰式—

日時：2018年5月25日(金)午前10時30分

場所：タイムスビル 2階ギャラリー

那覇市久茂地2-2-2

—入賞作品展示—

日時：2018年5月26日(土)午前10時から

2018年5月31日(木)午後5時まで

場所：タイムスビル 2階ギャラリー

那覇市久茂地2-2-2

8. 広報

本賞により、沖縄県内における優れた建築作品を広く知ってもらうため、以下の広報を行います。

応募者におきましては、応募と同時に本賞での広報へ同意したものとします。

①主催構成団体ホームページ上への掲載

②審査結果の新聞紙上での公開・掲載

③作品発表による公開・展示

④主催構成団体刊行誌及び関連事業への掲載

⑤本賞の入賞作品については韓国済州道建築士会の設計展へ出展

9. その他

①選考結果の通知

第一次審査の結果について審査後速やかにメール、電話等にて応募者へ通知します。なお、この通知時に第二次審査(現地審査)の日程などをお知らせします。

②応募書類の取り扱い

応募書類(データ)は返却致しません。応募書類は応募者に無断で選考以外、上記8の「広報」以外の目的に用いることはありません。

また、入賞作品については、応募データを利用してA1版に拡大して展示します。

③写真等の著作権処理について

応募書類等に掲載する写真や図面等の著作権処理は応募者の責任で行ってください。

10. 問合せ先

応募に関するお問合せは以下までお願いします。

沖縄建築賞実行委員会事務局

住所：900-0015 那覇市久茂地 2-2-2-10F

(株)タイムス住宅新聞社内

担当：大嶺、玉那覇

電話：098-862-1155(代表)

g - m a i l : kenchiku.jht@gmail.com